２０２６年度　東京都立大学大学院
人文科学研究科　入学試験
（２月入試）

教室名（分野名）	フランス文学教室
課程	博士前期課程
試験区分	□　一般学生 ☑　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	言語科目
出題の意図	言語科目は、フランス語２題と英語１題で構成される。出題の意図は、博士前期課程での学習を積み重ねて、標準修業年度内に修士論文を提出するための前提条件を満たしているかどうかを問うものである。具体的には、フランス語と英語で書かれた文学と哲学のジャンルの文章を正確に読解する能力、その翻訳文を日本語で適切に表現する能力が判断される。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

人文科学研究科フランス文学教室　2026 年度〈外国人特別学生・2 月入試〉博士前期課程

フ ラ ン ス 語

以下の 1 および 2 はそれぞれ解答用紙を使用すること。

1．以下の文章を日本語に訳しなさい。(40 点)

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

Raïssa Maritain, *Les Grandes Amitiés* (1941)

* parrain : 代父

2．以下の文章を日本語に訳しなさい。(40 点)

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

Anne-Claire Désesquelles, *La représentation* (2001)

英　語

以下の文章を日本語またはフランス語に訳しなさい。(40 点)

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

Andreas Krase, *Paris. Eugène Atget* (2008)

２０２６年度　東京都立大学大学院
人文科学研究科　入学試験
（２月入試）

教室名（分野名）	フランス文学教室
課程	博士前期課程
試験区分	□　一般学生 ☑　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	専門知識
出題の意図	専門知識は、フランスの文化と教養に関する問題２題、問題設定と論述に関する問題１題から構成される。出題の意図は、博士前期課程での学習を積み重ねて、標準修業年度内に修士論文を提出するための前提条件を満たしているかどうかを問うものである。具体的には、１）フランスの文化と教養に関する主題について論述する能力、２）10 の小テーマから 3 つを選択して説明する知識力、3）フランス語の引用文から自分なりの問題設定と論述を行う能力が判断される。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

人文科学研究科フランス文学教室　2026年度〈外国人特別学生・2月入試〉博士前期課程

専　門　知　識

以下のI、II、IIIはそれぞれ日本語またはフランス語で解答すること。

I. フランスの文化と教養に関する以下の問いに答えなさい（20点）

（1）好きなフランス文学の作品をひとつ選び、紹介しなさい。

（2）現代のフランスが直面している社会問題をひとつ選び、説明しなさい。

II. 以下から3つのテーマを選び、それについて知っていることを書きなさい。(30点)

1．『エセー』
2．フローベール
3．構造主義
4．アルジェリア戦争
5．ドラクロワ
6．フランスの郊外
7．ユグノー
8．ゴシック様式建築
9．ナポレオン三世
10．モンテスキュー

III. 以下の引用を踏まえて問題設定を行い、その問題について論じなさい。(50点)

Juger des discours des hommes par les effets qu'ils produisent, c'est souvent mal les apprécier.

Jean-Jacques Rousseau, *Les Rêveries du promeneur solitaire* (1782)